



Tsuruoka Rotary Club

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

平成 23 年 4 月 5 日 (火) 第 2537 回 (本年度第34回) 例会

1959年6月9日創立 ● 例会場：東京第一ホテル鶴岡 鶴岡市錦町2-10 ● 例会日：毎週火曜日 (12:30~13:30)

クラブホームページアドレス <http://www.tsuruokarc.org/>E-mail: tsuruoka08@rid2800.jp

本日(4/12)のメインプログラム

会員スピーチ

吉野 隆一 君

次週(4/19)のメインプログラム

ゲストスピーチ

GSEメンバー 富田 信一 君

会長挨拶 佐藤 孝子 インターアクターが慰問のボランティア活動

皆さんこんにちは!!

先週はRI休会でしたので2週間ぶりに皆さんと例会で、そして久しぶりに大勢の会員のみなさんのご出席を頂き本当に嬉しく思います。

3月11日の東日本大震災が先日の様に感じますがアツと言う間に3週間が過ぎました。今までに経験のない大きな災害、それに加えて福島原発の問題、これからの復興は長期化、長い時間がかかると思います。鶴岡市にも多くの被災者の皆さんが避難されています。新聞、テレビで皆さんご存じの方も多いと思いますが、鶴岡中央高校、羽黒高校のインターアクターが羽黒の農村センターに避難されている子供達に慰問のボランティア訪問を春休みを利用して行いました。ご相談を受け鶴岡西の会長と相談をして生徒の送り迎えのご協力をさせて頂きました。今何が出来るか? まだまだ考えさせられます。

4月第1週目、今日は理事会が開催されました。台中港区RCより100万円、日本円で約100万円の災害義援金が届きました。この取り扱いにつきまして理事会で協議いたしまして、我がクラブも再度皆さんから1万円以上の義援金をぜひお願いして、これからクラブ独自の被災孤児(子供達の為の援助)への協力をする事が決まりました。具体的には情報を集め、焦らず検討しながら進めたいと思います。強制ではありませんが、皆さんに再度の義援金のお願いを致します。

PETS、地区協議会が5月15日に延期になりましたが、次年度のクラブ運営を開始したいと思いますので次年度の理事、委員長の皆さんご協力宜しくお願い致します。

今日は新入会員入会式が開催されました。庄内コーポレーション代表執行役員、石垣直さん、ようこそ鶴岡RCに入会有難うございます。これから楽しいロータリー活動を致しましょう。

来週の例会は吉野会員のスピーチ、19日はGSEに参加されるNECの方にゲストでいらして頂きます。26日は最終例会夜例会です。19日に予定していました次年度クラブ協議会を26日の夜例会で行いますので皆さんご出席宜しくお願い致します。

27日は今年度の目玉事業であります、桜の木の植樹祭。詳しい内容は加藤賢理事よりご案内があります。どうぞ協力宜しくお願い致します。今日は小林会員のスピーチです。どうぞお楽しみください。ありがとうございました。

幹事報告 青柳 孝治

○ガバナー事務所

- ・4月ロータリーレートのお知らせ
1ドル80円
- ・地区ロータリー財団委員会からのお知らせ
今年度地区補助金プログラム最終報告書締切3月中。次年度地区補助金は東日本大震災の復興支援に当ててはと考えています。その場合、各クラブからの申請は受けないということになります。
- ・2010-2011年度会長賞申請締め切り3月31日
- ・被災地区2520地区より災害支援に関する連絡義援金並びに救援物資のお願い。義援金口座、物資受入先の詳細をお知りになりたい方は事務局の飛嶋さんまで。

出席報告

会員数	39名
出席	32名
出席率	82.05%
前々回確定出席率	68.42%

RI会長 レイ・クリンギンスミス ■地区ガバナー 塚原初男

■会長/佐藤孝子 ■幹事/青柳孝治 ■会長エレクト/青柳孝治
■副会長/阿部純次 ■会報委員会/樋渡美智子・嶺岸禮三

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

お茶の点前

小林 健郎 君

1 点前って何だろう

点前とは、飲食というきわめて日常的・本能的な営みを、非日常的な空間の中で連続した動作としてまとめて「型」としたもので、そこに茶の湯が芸術として認められる点があるといえるでしょう。点前がなければ茶の湯も単なる飲食行為にすぎません。

点前は準備・点検・点茶・洗浄・収納など多くの要素があり、それらを切れ目なくスムーズに一連の動作としてまとめ、その動作に大小・緩急をつけて、パフォーマンスアートとしたものです。

そして点前は、家元制度が出現すると、家元から弟子に授与される「型」として家元制度の根幹を支えることとなります。

2 点前の歴史

- ① 13世紀初頭に抹茶の飲用法が日本に伝来した当時は、別室で茶を点て、客のいる部屋に運んだため、点前といえるものはありませんでした。
- ② 14世紀に闘茶の会が盛んになると、客のいる部屋で点てられるようになり、その方法に工夫が凝らされたと推定されますが、まだ点前といえるものは存在しなかった。
- ③ 15世紀に茶数奇が出現すると、そこで使う道具とともに茶を点てる一連の動作も注目され、一定の型が考案され、点前の原型ができあがったと考えられる。
- ④ 16世紀にはしだいに点前に改良が加わり、16世紀末期に一応の完成をみました。
- ⑤ 17世紀には茶匠と呼ばれる人物が、それぞれ点前に独自の改良を加える。
- ⑥ 18世紀に家元制度が成立する、その後家元の歴代により微調整が加わり現在に続いている。

3 点前の種類

正式な茶会には濃茶と薄茶に炭手前と懐石が加わり、茶事といいます。炭手前とは風炉や炉の中の炭を整えることを儀式化し型としたものです。

懐石にも作法はありますが、点前に相当する動作はありません。

茶事の場合、客の数は4～5人までとされるが、近年菓子だけを出して薄茶を点てる省略された茶会が一般的となってきた、一度に数十人の客をもてなす、これを「大寄せの茶会」と呼んでいる。

茶事の順序

- 炭手前（初炭） → 料理 → 菓子 → 中立
→ 濃茶
炭手前（後炭） → 菓子と薄茶



料理だけが、点前を伴いません。これは調理を客の前でせず、前もって準備したものを水屋で盛り合わせたり、温めたりして亭主が運び出すのが原則であった。

委員会報告

★社会奉仕プロジェクト委員会

「さくらの木 植樹祭」のご案内

鶴岡ロータリークラブが実施する「中山間地域を元気にするプロジェクト事業」として、人口減少と過疎化に悩む地域に鶴岡市の「花」でもある「桜」の木を植樹し、地域の人々や子供達と共に桜街道を造り、多くの人たちから足を運んでもらえるように、また、地域の活性化の一助なるようにするとともに、CO₂の削減、環境の保全と合わせて、地球の温暖化防止に役立てるための事業として実施するもので、本年度（ロータリー年度）は田川の少連寺地区を選定し植樹祭を行うものであります。

ぜひ、たくさんの鶴岡RC会員の参加をお願いいたします。当日は地区の代表の人たちと、子供たちと一緒に植樹いたします。

日時：4月27日（水）

14:00 ころ集合 14:30 開会

場所：田川コミセン

持物：軍手とスコップ

人数によってはマイクロバスで行くことも考えています。

★出席委員会

○メイクアップされた方

丸山 隆志 藤川 享胤 菅原 亨 阿部 純次
青柳 孝治 加藤 恒介 斎藤 昭 佐藤 孝子
富樫 松夫

スマイル

佐藤孝子君 新入会員石垣さん、ようこそ！ 義援金の協力よろしくお願ひします。小林さんスピーチありがとうございました。

藤川享胤君 ①石垣さんの入会を心より歓迎いたします。②小林さんのスピーチお見事でした。

上野欣一君 私事ですが、次男が何とか医師国家試験に合格し、4月から仙台の病院で初期研修を始めました。



いし がき なおし
石 垣 直
趣味：

昭和40年1月29日生

勤務先：(株)庄交コーポ

レーション代表執行役員

鶴岡市錦町2-60

tel 0235-24-2550

fax 0235-23-5792

自宅：酒田市東泉町

1-20-5